

硬 式 野 球

競 技 要 項

- 1 日 時 令和8年7月4日（土） 9時00分開始
5日（日） 9時30分開始
雨天の場合は、7月7日（火）まで順延
- 2 会 場 津山スポーツセンター野球場・勝北総合スポーツ公園野球場
- 3 競技規則 ① 2026年公認野球規則による。
② 使用球は公認球とする。
- 4 参加人員 1校1チーム
(部長〔顧問教員〕1名・監督1名・マネージャー1名・記録員1名・選手18名以内)
22名以内
- 5 競技方法 ① トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
② 競技は9回とし、コールドゲームは5回以降の降雨及び5回以降の10点差、7回以降の7点差に適用する。
9回終了時に同点の場合、10回からタイブレークを開始する。無死、走者1、2塁の状態から行うものとする。延長戦は12回までとする。勝敗が決しない場合は、抽選とする。
優勝戦については、延長戦は15回までとし、コールドゲームは適用しない。12回終了時に同点の場合、13回からタイブレークを開始する。無死、走者1、2塁の状態から行うものとする。勝敗が決しない場合は両校優勝とし、全国大会出場チームは抽選で決定する。
タイブレークは前イニング終了後からの継続打順とする。この場合の2人の走者は、前項の先頭打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者となる。
③ 降雨、日没その他の理由による試合続行の可否は、大会本部と審判員の協議により決定する。
ただし、降雨の場合5回を終了し同点の場合は抽選とする。
④ 前年度上位2チームをシードする。
- 6 個人情報の取扱い 大会出場者でホームページや報道等に個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局(メールアドレス)に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表することとする。大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。
- 7 そ の 他 ① チームは試合開始1時間前（第1試合は40分前）に集合すること。攻守決定及びメンバー表交換は、主将が審判席で行う。
② 手袋、リストバンドの使用を認める。また、危険防止のため、打者・走者は、両耳カバー付きのヘルメットを着用する。
③ グラウンド内でのバットリング・鉄棒の使用並びに持込みを禁止する。
④ 審判員の判定に対しては抗議してはいけない。
ただし、アペールは、主将または問題の当事者が行うことができる。

- ⑤ 試合前のシートノックは各々7分間とする。
- ⑥ 使用球・ロージン・メンバー表は会場校で用意する。
- ⑦ 試合前にバット及びヘルメットの点検を審判員が行う。
- ⑧ ベンチは、組合せ左側のチームを一塁側とする。
- ⑨ 前の試合が早く終了した場合は、次の試合開始時間を繰り上げることもある。
- ⑩ 前の試合の5回終了以降、試合中の同ベンチ側の了承を得て、投手はブルペンで投球練習を行うことができる。
- ⑪ スパイクやストッキングのカラー等、ユニフォームは統一すること。

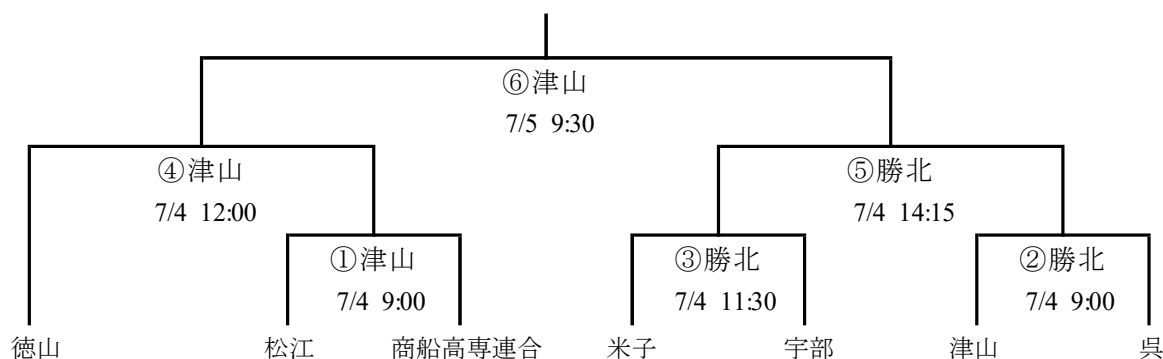
競技役員

長 判 員	川口 浮田	雅之 恭弘	藤田	大輔	相原	克行						
審 判 員	稲田 中	誠司 邦彦	川上 真野	定男 弘紀	川田	伝助 作美		葛城	義一 茂	安藤	始臣 治	
	前田	康弘	山本	明	庄司	睦		中嶋	敏伸	戸田	憲明	
	木村	辰生	上田	義之	前野	雅基		藤原	満明	金平	大典	
	恵守	雄敏	谷元	正和	後藤	猛		金丸	誠治	小倉	宏二	
	竹内	雅一	安藤	秀明	田井	竜平		藤岡	直樹	塚崎	康孝	
	小山	貴也	津島	広志	鳥越	卓志		石原	裕史	柏原	設雄	
	石井	孝明	島田	稔秋	小坂	祐太		大植	秀樹	井戸	有正	
	木下	晴貴	宗森	立樹	小川	貢		三澤	遙己	芦田	博章	
	土居	靖博	塩本	隆馬	牧原	直太朗		檜尾	脩太郎	田辺	航汰	
	芥川	博紀	竹内	宏文	山縣	始		木村	佑介	尾上	隆則	
	栢菅	聡	大森	淳志	笠井	耕一		高山	淳	古米	真樹	
	川上	颯大						宮田		住江		
補 助 員	津山	工業高等専門学校	野球部員・学生									

補 助 員 津山工業高等専門学校野球部員・学生

組合せ及び試合時刻

優勝



前年度優勝チーム 徳山高専
前年度2位チーム 呉高専

① 1回戦

[illegible]

② 1 回戦

[illegible]

③ 1 回戦

[illegible]

④ 準決勝

[illegible]

⑤ 準決勝

[illegible]

⑥ 決勝

[illegible]